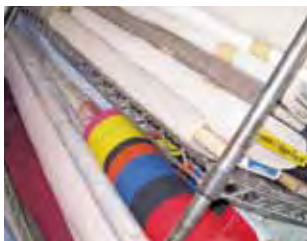


Re DESIGN PROJECT (リ デザイン プロジェクト)

「地球」「若者」「障がいのある方」とお買い物を通じてつながりあう

Re DESIGN PROJECTは、未利用資材を商品の素材に使い、デザイナーの卵であるデザイン学校の生徒たちがデザインしたものを、障がい者が就業訓練を行う授産施設で生産し、ユニーの店舗で販売するものです。

ユニーの本社のある愛知県尾張地方は、古くから繊維業が盛んで多くの織物製造業やアパレル産業、繊維商社があります。それらの企業の倉庫に眠っている、もしくはサンプルや少しの傷汚れて廃棄される「繊維素材」を提供していただきました。(2010年度協賛企業／13社)



集められた素材



プロジェクトの目的

- ①循環資源（未利用資材）の活用
- ②ファッション性を取り入れたエコ商品を作成
- ③授産施設とのコラボレーション（障がい者自立の応援）
- ④デザイナーの卵への「環境」「社会貢献」の啓発

コンテストでデザインを決定

名古屋市近隣のファッション専門学校6校（愛知文化服装専門学校、OKA学園トータルデザインアカデミー、中部ファッション専門学校、名古屋学芸大学、名古屋ファッション専門学校、名古屋モード学園）の学生を対象にコンテストを行い、商品化するものを選びました。各校で説明会を行い、「未利用資材を使う」「授産施設の技術レベルで生産できるもの」「商品として通用するもの」という条件と、素材を提供して学生



説明会の様子

達の参加を呼びかけました。ファッション性を取り入れたエコ商品は、チャリティーとして販売するのではなく、「私の好きなエコ商品」としてお客様に購入していただきました。

Re DESIGN PROJECT コンテスト (2010)

作品テーマ「みんなにあったかいクリスマス…」

- 「みんなにあったかいクリスマス」を連想させる、未発表のオリジナル作品
- 授産施設で生産することができる「結ぶ」「縫う」「刺し子」の手法を使った作品
- 未利用資材を80%以上使用した作品
- 応募カテゴリー
 - ①雑貨…小さなぬいぐるみ・クッションなどインテリア用品、②バッグ…エコバッグ・巾着・箸袋・お弁当袋など、③クリスマス用オーナメント
- 募集期間：平成22年4月15日～6月20日

デザイン選考

ユニーの住関本部商品企画開発部・環境社会貢献部、大森授産所のメンバーが次のような観点で審査しました。

環境に配慮しているか

商品化が可能か

消費者にとって魅力ある商品か

授産所が生産に関われるか



選考会場



応募総数370点

2010リ デザイン プロジェクト デザイン入賞者発表会および表彰式

稲沢市のリーフワーク稲沢で、素材提供に協力いただいた企業・団体や参加校、ユニーの関係者などを招き、入賞作品の発表と表彰式を開催しました。



表彰式



入賞者



作品展示